

中学校英語スピーキングテスト  
(ESAT-J YEAR 3)

令和6年度  
受験上の配慮に関する案内書

## ～ 目次 ～

<b>1 概要</b>	2
1 – 1 ESAT-J YEAR 3における令和6年度受験上の配慮について	
<b>2 受験上の配慮申請の流れ</b>	3
<b>3 受験上の配慮の一覧</b>	4
3 – 1 受験上の配慮の詳細	
3 – 2 受験上の配慮区分ごとのテスト資材サンプル	
3 – 3 会場等に関する配慮	
3 – 4 持ち込みを希望する器具など	
<b>4 受験上の配慮申請の手順</b>	18
4 – 1 【最初に対応】受験上の配慮申請書の準備	
4 – 2 【7月11日（木）午前9時から9月6日（金）午後5時まで】 受験上の配慮申請	
<b>5 受験上の配慮申請の審査・決定</b>	19
5 – 1 受験上の配慮申請が承認されないケース	
<b>6 受験上の配慮申請期間終了後の不慮の事故等による受験上の配慮</b>	21
6 – 1 受験上の配慮申請期間終了後の不慮の事故等による受験上の配慮申請方法	
6 – 2 やむを得ず受験できなかった場合	
6 – 3 本試では申請しなかったが、追試では受験上の配慮を申請する場合	
<b>7 よくある質問</b>	22
<b>8 巻末資料【受験上の配慮申請書様式】</b>	24

# 1 概要

令和6年度 中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J YEAR 3) (以下、「ESAT-J YEAR 3」という。)の受験に際し、病気・負傷や障害等により配慮を希望する場合は、受験上の配慮を申請することができます。

受験上の配慮申請に障害者手帳は必要ありません。手帳の交付を受けていない方でも受験上の配慮申請は可能です。生徒、保護者、学校の先生の三者で十分に相談の上、在籍する中学校等で現在受けている配慮の内容を踏まえ、受験上の配慮を申請してください。

※聴覚障害以外で個室や少人数教室希望の場合は、医師の診断書を提出していただくことがあります。

受験上の配慮については、受験上必要な器具等の準備や、受け入れ可能な会場・受験教室の調整を行うため、定められた期間内に「**受験上の配慮申請**」が必要です。受験上の配慮を希望する場合は、本資料をよくお読みいただき、配慮の内容や申請方法を確認の上、申請してください。

## 1 - 1 ESAT-J YEAR 3における令和6年度受験上の配慮について

ESAT-J YEAR 3では、次の(1)及び(2)を満たした場合において受験上の配慮を行います。

- (1) ESAT-J YEAR 3の配慮区分に基づく内容で、かつ在籍する中学校等が現在受けている配慮の内容を踏まえた申請と判断し、保護者が在籍する校長の確認済みの「**受験上の配慮申請書**」を提出した場合
- (2) ESAT-J YEAR 3の配慮区分に基づく内容で、かつ受験環境等の準備ができる場合

なお、受験上の配慮により受験する生徒は、原則として「**受験上の配慮専用会場での受験**」となります。ただし、例外として、個別相談(調整)の上、車椅子を使用する生徒等が、受験上の配慮(教室や座席位置の個別対応)を受けた上で、学校最寄の会場で受験することもあります。

※同じ中学校で同じ解答時間の配慮区分を申請している生徒同士は、同じ会場・同じ教室になる可能性があります。

## 2 受験上の配慮申請の流れ

ESAT-J YEAR 3における受験上の配慮申請は、次の表の中で示している期間で受け付けます。期間内に【1】及び【2】を行い、受験上の配慮申請が完了できるように、時間に余裕をもって準備及び配慮申請を行ってください。  
 ※ 18ページ以降に詳細の説明があります。併せてご確認ください。

保護者・生徒	在籍校	事業者
<b>【1】受験上の配慮申請書の準備</b>		<b>⇒詳細：18ページ</b>
<p>「令和6年度 受験上の配慮に関する案内書（以下、「本資料」という。）」及び「受験上の配慮申請書（本資料25ページ）」を確認し、申請する配慮区分を決定する。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>「受験上の配慮申請書」に、希望する配慮区分と申請理由を記入し、担当の先生に提出し確認を依頼する。</p> <p>学校確認済みの「受験上の配慮申請書」を画像データ化する。          ※スマートフォン等での撮影/スキャナでの取込み等により、画像データ（jpg、png、pdf）のいずれかの形式で保存する。</p>	<p>「受験上の配慮申請書」を確認し、中学校記入欄に必要事項（中学校長の公印押印を含む。）を記入し、生徒に返却</p>	
<b>【2】受験上の配慮申請 7月11日（木）午前9時から9月6日（金）午後5時まで</b>		<b>⇒詳細19ページ</b>
<b>※期間厳守</b>		
<p>学校から生徒に配布される「令和6年度中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J YEAR 3）保護者・生徒用申し込みマニュアル」に沿って、ESAT-J専用ポータルサイトの「保護者用マイページ」から受験上の配慮申請を行う。</p> <p>※「受験上の配慮申請書」のデータ（画像）が必要です。</p>		<p>申請内容及び「受験上の配慮申請書」の確認及び審査</p> <p>※通常5日程度（土日祝日除く）かかります</p>
<p>審査結果を「保護者用マイページ」又は「生徒用マイページ」にて確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 審査中の場合：「承認待ち」と表示されます。</li> <li>■ 不備があった場合又は承認されなかった場合：「差戻し」が表示されます。</li> <li>■ 承認の場合：「申込完了」が表示されます。</li> </ul> <p>※「申込完了」となると、受験上の配慮及び受験申し込みの手続きはすべて完了です。</p>		<p>※申請内容等に不明な点や不備がある場合、又は個別のご要望等への対応ができない場合は、専用窓口から保護者又は担当の先生に連絡することがあります。</p>

### 3 受験上の配慮の一覧

ESAT-J YEAR 3における受験上の配慮は、以下のとおりです。複数の配慮区分を申請することも可能ですが、重複して申請できない区分もあるため、このページ下部の表外の注意書きをご確認ください。具体的な配慮内容及び持ち込みを希望する器具等については、5ページ以降をご確認ください。

**※申請する配慮区分を選ぶ際は、学校の先生と相談し、障害の程度や通常の授業での状況を考慮してください。障害等の状況により受験を迷う場合は、学校におけるその他の試験での配慮内容を参考に受験するかどうかをご判断ください。**

配慮区分	障害等の内容	受験上の配慮の概要
1 ※1、※2	視覚関係 (点字・拡大文字) ※1～3は重複して申請できません。	点字問題による受験 (解答時間の延長あり)
2 ※1		拡大問題冊子 (文字化版) による受験 (解答時間の延長あり)
3 ※1		拡大問題冊子 (画面拡大版) による受験 (解答時間の延長なし)
4 ※2、※3	聴覚関係 ※4～6は重複して申請できません。	音 (音声) を文字化した問題 (音声内容補助冊子) での受験 (音声の聞き取りなし) (解答時間の延長あり)
5 ※2、※3		音 (音声) を文字化した問題での受験 (音声の聞き取りあり) (解答時間の延長あり)
6 ※3		音 (音声) の聞き取りありでの受験 (音声を文字化した問題なし)
7	きつ音・発話障害関係	解答時間の延長
8	上肢不自由	受験会場等に関する配慮
9 ※4	発達障害 ※9、10は重複して申請できません。	受験会場等に関する配慮 (解答時間の延長あり)
10 ※4		受験会場等に関する配慮 (解答時間の延長なし)
11	下肢不自由	受験会場等に関する配慮
12	その他 (持病・対人恐怖等の心理面での配慮が必要な場合等)	受験会場等に関する配慮

※1 配慮区分1～3は、重複して申請することができません。

※2 配慮区分1を選択した場合は、配慮区分4、5を重複して申請することができません。

※3 配慮区分4～6は重複して申請することができません。

※4 配慮区分9、10は、重複して申請することができません。

### 3-1 受験上の配慮の詳細

※配慮区分ごとのテスト資料サンプルは11ページ以降にございます。

視覚関係（点字・拡大文字）	
配慮区分・配慮概要	1 点字問題による受験（解答時間の延長あり）
テスト資料	■ 点字問題冊子
解答時間	約1.4倍
音声の聞き取り方法	通常と同様
解答方法	点字問題冊子を利用しながらタブレット端末に解答を録音
試験時間の延長	あり（解答時間を約1.4倍に延長） ※通常の試験時間より2分程度延長となります。
試験実施教室 （最大 50 人程度）	解答時間約1.4倍の受験上の配慮室 ※同室に同様の受験上の配慮を受ける生徒がいます。
試験監督等による補助及び会場等に関する配慮	《以下から必要なものを選択》※複数選択可 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 試験準備時のタブレット端末への入力作業代行</li> <li>■ 車いすの利用</li> <li>■ エレベーターが利用可能な受験会場での受験</li> <li>■ 多目的トイレの利用</li> <li>■ 機材装着準備のサポート</li> </ul>
持ち込みを希望する器具等	持ち込み物等がある場合は、「受験上の配慮申請書」の申請理由欄に記載してください。 ※受験者自身で持ち運び可能なもの、英文の記載がないもの、音が鳴らないものに限りです。

視覚関係（点字・拡大文字）	
配慮区分・配慮概要	2 拡大問題冊子による受験（解答時間の延長あり）
テスト資料	■ 拡大問題冊子（文字化版 ※イラストを文字化したもの） （22ポイント程度/白黒）
解答時間	約1.4倍
音声の聞き取り方法	通常と同様
解答方法	拡大問題冊子を利用しながらタブレット端末に解答を録音
試験時間の延長	あり（解答時間を約1.4倍に延長） ※通常の試験時間より2分程度延長となります。
試験実施教室 （最大 50 人程度）	解答時間約1.4倍の受験上の配慮室 ※同室に同様の受験上の配慮を受ける生徒がいます。
試験監督等による補助及び会場等に関する配慮	《以下から必要なものを選択》※複数選択可 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 試験準備時のタブレット端末への入力作業代行</li> <li>■ 車いすの利用</li> <li>■ エレベーターが利用可能な受験会場での受験</li> <li>■ 多目的トイレの利用</li> <li>■ 機材装着準備のサポート</li> </ul>
持ち込みを希望する器具等	持ち込み物等がある場合は、「受験上の配慮申請書」の申請理由欄に記載してください。 ※受験者自身で持ち運び可能なもの、英文の記載がないもの、音が鳴らないものに限りです。

視覚関係（点字・拡大文字）		
配慮区分・配慮概要	3	拡大問題冊子による受験（解答時間の延長なし）
テスト資料	■ 拡大問題冊子（画面拡大版 ※タブレット端末画面を拡大したもの） （22ポイント程度/白黒）	
解答時間	通常と同様 ※ページめくりを指示する音声が入ります。	
音声の聞き取り方法	通常と同様	
解答方法	拡大問題冊子（画面拡大版）を利用しながらタブレット端末に解答を録音	
試験時間の延長	なし（通常と同様）	
試験実施教室 （最大 50 人程度）	ページめくり音を追加した解答時間 1 倍（延長なし）の受験上の配慮室 ※同室に同様の受験上の配慮を受ける生徒がいます。	
試験監督等による補助及び会場等に関する配慮	《以下から必要なものを選択》※複数選択可 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 試験準備時のタブレット端末への入力作業代行</li> <li>■ 車いすの利用</li> <li>■ エレベーターが利用可能な受験会場での受験</li> <li>■ 多目的トイレの利用</li> <li>■ 機材装着準備のサポート</li> </ul>	
持ち込みを希望する器具等	持ち込み物等がある場合は、「受験上の配慮申請書」の申請理由欄に記載してください。 ※受験者自身で持ち運び可能なもの、英文の記載がないもの、音が鳴らないものに限りです。	

聴覚関係		
配慮区分・配慮概要	4	音（音声）を文字化した問題での受験（音声の聞き取りなし）（解答時間の延長あり）
テスト資料	■ 音（音声）のみで流れる英文を文字化した音声内容補助冊子 ■ 試験監督の指示を文字化した監督教示内容補助冊子	
解答時間	約1.4倍	
音声の聞き取り方法	音声の聞き取りなし 音声を聞きながらの受験を希望する場合は、配慮区分 5 又は 6 を申請してください。 ※テスト中はヘッドセットを装着します。補聴器をご使用の場合、種類によってはヘッドセットが使えない場合があります。在籍する学校に届く体験用のヘッドセットで、貸与期間中に必ず使用可否を確認してください。ヘッドセットを装着できない場合は、「受験上の配慮申請書」の申請理由欄に記入してください。その場合は、個室又は個別スペースでの受験となります。	
解答方法	音声内容補助冊子とタブレット端末に表示された文字を読みながら解答	
試験時間の延長	あり（解答時間を約1.4倍に延長） ※通常の試験時間より 2 分程度延長となります。	
試験実施教室 （最大 50 人程度）	解答時間約1.4倍の受験上の配慮室 ※同室に同様の受験上の配慮を受ける生徒がいます。	
試験監督等による補助及び会場等に関する配慮	《以下から必要なものを選択》※複数選択可 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 試験準備時のタブレット端末への入力作業代行</li> <li>■ 車いすの利用</li> <li>■ エレベーターが利用可能な受験会場での受験</li> <li>■ 多目的トイレの利用</li> <li>■ 機材装着準備のサポート</li> </ul>	
持ち込みを希望する器具等	持ち込み物等がある場合は、「受験上の配慮申請書」の申請理由欄に記載してください。 ※受験者自身で持ち運び可能なもの、英文の記載がないもの、音が鳴らないものに限りです。	

聴覚関係							
配慮区分・配慮概要	5 音（音声）を文字化した問題での受験（音声の聞き取りあり）（解答時間の延長あり）						
テスト資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 音（音声）のみで流れる英文を文字化した音声内容補助冊子</li> <li>■ 試験監督の指示を文字化した監督教示内容補助冊子</li> </ul>						
解答時間	約1.4倍						
音声の聞き取り方法	タブレット端末から直接音声を再生 ※原則、個室又は個別スペースでの受験となります。						
解答方法	音声内容補助冊子とタブレット端末に表示された文字を読みながら解答 ※タブレット端末から直接再生される音声も聞きながらの解答となります。						
試験時間の延長	あり（解答時間を約1.4倍に延長） ※通常の試験時間より2分程度延長となります。						
試験実施教室	個室又は個別スペース ※タブレット端末から直接音声を再生するため						
試験監督等による補助及び会場等に関する配慮	《以下から必要なものを選択》※複数選択可 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">■ 試験準備時のタブレット端末への入力作業代行</td> <td style="width: 50%;">■ 車いすの利用</td> </tr> <tr> <td>■ エレベーターが利用可能な受験会場での受験</td> <td>■ 多目的トイレの利用</td> </tr> <tr> <td>■ 機材装着準備のサポート</td> <td></td> </tr> </table>	■ 試験準備時のタブレット端末への入力作業代行	■ 車いすの利用	■ エレベーターが利用可能な受験会場での受験	■ 多目的トイレの利用	■ 機材装着準備のサポート	
■ 試験準備時のタブレット端末への入力作業代行	■ 車いすの利用						
■ エレベーターが利用可能な受験会場での受験	■ 多目的トイレの利用						
■ 機材装着準備のサポート							
持ち込みを希望する器具等	持ち込み物等がある場合は、「受験上の配慮申請書」の申請理由欄に記載してください。 ※受験者自身で持ち運び可能なもの、英文の記載がないもの、音が鳴らないものに限り。						

聴覚関係							
配慮区分・配慮概要	6 音（音声）の聞き取りありでの受験（音声を文字化した問題なし）						
テスト資料	■ 試験監督の教示内容を文字化した監督教示内容補助冊子						
解答時間	通常と同様						
音声の聞き取り方法	タブレット端末から直接音声を再生 ※原則、個室又は個別スペースでの受験となります。						
解答方法	通常と同様 ※タブレット端末から直接再生される音声を聞きながらの解答となります。						
試験時間の延長	なし（通常と同様）						
試験実施教室	個室又は個別スペース ※タブレット端末から直接音声を再生するため						
試験監督等による補助及び会場等に関する配慮	《必要に応じて以下を選択》※複数選択可 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">■ 試験準備時のタブレット端末への入力作業代行</td> <td style="width: 50%;">■ 車いすの利用</td> </tr> <tr> <td>■ エレベーターが利用可能な受験会場での受験</td> <td>■ 多目的トイレの利用</td> </tr> <tr> <td>■ 機材装着準備のサポート</td> <td></td> </tr> </table>	■ 試験準備時のタブレット端末への入力作業代行	■ 車いすの利用	■ エレベーターが利用可能な受験会場での受験	■ 多目的トイレの利用	■ 機材装着準備のサポート	
■ 試験準備時のタブレット端末への入力作業代行	■ 車いすの利用						
■ エレベーターが利用可能な受験会場での受験	■ 多目的トイレの利用						
■ 機材装着準備のサポート							
持ち込みを希望する器具等	持ち込み物等がある場合は、「受験上の配慮申請書」の申請理由欄に記載してください。 ※受験者自身で持ち運び可能なもの、英文の記載がないもの、音が鳴らないものに限り。						

きつ音・発話障害関係		
配慮区分・配慮概要	7	解答時間の時間延長
テスト資料	通常と同様	
解答時間	約3倍	
音声の聞き取り方法	通常と同様	
解答方法	通常と同様 ※採点時の配慮として、採点者が注意深く音声を確認します。	
試験時間の延長	あり（解答時間を約3倍に延長） ※通常の試験時間より7分30秒程度延長となります。	
試験実施教室 （最大50人程度）	解答時間約3倍の受験上の配慮室 ※同室に同様の受験上の配慮を受ける生徒がいます。	
試験監督等による補助及び会場等に関する配慮	《以下から必要なものを選択》※複数選択可 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 試験準備時のタブレット端末への入力作業代行</li> <li>■ エレベーターが利用可能な受験会場での受験</li> <li>■ 機材装着準備のサポート</li> <li>■ 車いすの利用</li> <li>■ 多目的トイレの利用</li> </ul>	
持ち込みを希望する器具等	持ち込み物等がある場合は、「受験上の配慮申請書」の申請理由欄に記載してください。 ※受験者自身で持ち運び可能なもの、英文の記載がないもの、音が鳴らないものに限りです。	

上肢不自由		
配慮区分・配慮概要	8	受験会場等に関する配慮
テスト資料	通常と同様	
解答時間	通常と同様	
音声の聞き取り方法	通常と同様	
解答方法	通常と同様	
試験時間の延長	なし（通常と同様）	
試験実施教室 （最大50人程度）	解答時間1倍（延長なし）の受験上の配慮室 ※同室に同様の受験上の配慮を受ける生徒がいます。	
試験監督等による補助及び会場等に関する配慮	《以下から必要なものを選択》※複数選択可 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 試験準備時のタブレット端末への入力作業代行</li> <li>■ エレベーターが利用可能な受験会場での受験</li> <li>■ 機材装着準備のサポート</li> <li>■ 車いすの利用</li> <li>■ 多目的トイレの利用</li> </ul>	
持ち込みを希望する器具等	持ち込み物等がある場合は、「受験上の配慮申請書」の申請理由欄に記載してください。 ※受験者自身で持ち運び可能なもの、英文の記載がないもの、音が鳴らないものに限りです。	

発達障害	
配慮区分・配慮概要	9 受験会場等に関する配慮（解答時間の延長あり） ※知的障害の生徒で、配慮を希望する場合は、配慮区分9又は配慮区分10で申請してください。
テスト資材	通常と同様
解答時間	約3倍
音声の聞き取り方法	通常と同様
解答方法	通常と同様
試験時間の延長	あり（解答時間を約3倍に延長） ※通常の試験時間より7分30秒程度延長となります。
試験実施教室 （最大50人程度）	解答時間約3倍の受験上の配慮室 ※同室に同様の受験上の配慮を受ける生徒がいます。
試験監督等による補助及び会場等に関する配慮	《以下から必要なものを選択》※複数選択可 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 試験準備時のタブレット端末への入力作業代行</li> <li>■ 車いすの利用</li> <li>■ エレベーターが利用可能な受験会場での受験</li> <li>■ 多目的トイレの利用</li> <li>■ 機材装着準備のサポート</li> </ul>
持ち込みを希望する器具等	持ち込み物等がある場合は、「受験上の配慮申請書」の申請理由欄に記載してください。 ※受験者自身で持ち運び可能なもの、英文の記載がないもの、音が鳴らないものに限りま

発達障害	
配慮区分・配慮概要	10 受験会場等に関する配慮（解答時間の延長なし） ※知的障害の生徒で、配慮を希望する場合は、配慮区分9又は配慮区分10で申請してください。
テスト資材	通常と同様
解答時間	通常と同様
音声の聞き取り方法	通常と同様
解答方法	通常と同様
試験時間の延長	なし（通常と同様）
試験実施教室 （最大50人程度）	解答時間1倍（延長なし）の受験上の配慮室 ※同室に同様の受験上の配慮を受ける生徒がいます。
試験監督等による補助及び会場等に関する配慮	《以下から必要なものを選択》※複数選択可 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 試験準備時のタブレット端末への入力作業代行</li> <li>■ 車いすの利用</li> <li>■ エレベーターが利用可能な受験会場での受験</li> <li>■ 多目的トイレの利用</li> <li>■ 機材装着準備のサポート</li> </ul>
持ち込みを希望する器具等	持ち込み物等がある場合は、「受験上の配慮申請書」の申請理由欄に記載してください。 ※受験者自身で持ち運び可能なもの、英文の記載がないもの、音が鳴らないものに限りま

下肢不自由		
配慮区分・配慮概要	11	受験会場等に関する配慮
テスト資料	通常と同様	
解答時間	通常と同様	
音声の聞き取り方法	通常と同様	
解答方法	通常と同様	
試験時間の延長	なし（通常と同様）	
試験実施教室 （最大 50 人程度）	解答時間 1 倍（通常解答時間）の受験上の配慮室 ※同室に同様の受験上の配慮を受ける生徒がいます。ただし、例外として、個別相談（調整）の上、車椅子を使用する生徒等が、受験上の配慮（教室や座席位置の個別対応）を受けた上で、学校最寄の会場で受験することもあります。	
試験監督等による補助及び会場等に関する配慮	《以下から必要なものを選択》※複数選択可 ■ 試験準備時のタブレット端末への入力作業代行      ■ 車いすの利用 ■ エレベーターが利用可能な受験会場での受験      ■ 多目的トイレの利用 ■ 機材装着準備のサポート	
持ち込みを希望する器具等	持ち込み物等がある場合は、「受験上の配慮申請書」の申請理由欄に記載してください。 ※受験者自身で持ち運び可能なもの、英文の記載がないもの、音が鳴らないものに限りです。	

その他（持病・対人恐怖等の心理面での配慮が必要な場合等）		
配慮区分・配慮概要	12	受験会場等に関する配慮 ※不登校等で心理面での配慮が必要と判断される場合、こちらの配慮区分で申請可能です。
テスト資料	通常と同様	
解答時間	通常と同様	
音声の聞き取り方法	通常と同様	
解答方法	通常と同様	
試験時間の延長	なし（通常と同様）	
試験実施教室 （最大 50 人程度）	解答時間 1 倍（延長なし）の受験上の配慮室 ※同室に同様の受験上の配慮を受ける生徒がいます。	
試験監督等による補助及び会場等に関する配慮	《以下から必要なものを選択》※複数選択可 ■ 試験準備時のタブレット端末への入力作業代行      ■ 車いすの利用 ■ エレベーターが利用可能な受験会場での受験      ■ 多目的トイレの利用 ■ 機材装着準備のサポート	
持ち込みを希望する器具等	持ち込み物等がある場合は、「受験上の配慮申請書」の申請理由欄に記載してください。 ※受験者自身で持ち運び可能なもの、英文の記載がないもの、音が鳴らないものに限りです。	

### 3-2 受験上の配慮区分ごとのテスト資料サンプル

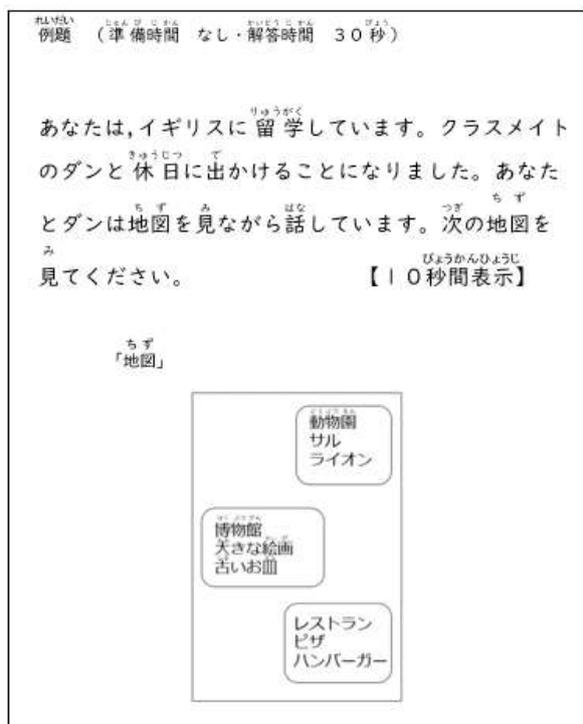
#### (1) 拡大問題冊子（文字化版）【配慮区分2で使用】

今回のテストでは、タブレット端末で文字の拡大が可能です（大：17ポイント程度）。体験用タブレット端末で確認の上、必要に応じて配慮を申請してください。

弱視等のため、タブレット端末上の文字等を読み取ることが困難である生徒を対象として、文字等を拡大し、イラストを文字化した「拡大問題冊子（文字化版）」を用意します。なお、拡大問題冊子（文字化版）は、タブレット端末画面とレイアウト等が異なることがあります。

申請に関して		配慮申請時に、「2：拡大問題冊子による受験」（解答時間の延長あり）を選択すること
拡大問題冊子 （文字化版）	文字の大きさ	22ポイント程度 ※ルビについては、漢字の大きさに合わせて適当な大きさになります。
	書体（フォント）	ユニバーサルデザイン等の書体（フォント）
	冊子の大きさ	A4判
	ページ組み	タブレット端末の画面の切り替わりに応じて割り振る
	色	白黒印刷
解答時間の延長		解答時間 約1.4倍

【拡大問題冊子（文字化版）のイメージ】



※準備時間内に対応できるよう、イラストの内容を簡素化することがあります。

【参考：タブレット端末画面のイメージ】



※画面の大きさ 12.8cm×80cm

※画面レイアウト及び冊子のデザインは変更となる場合があります。

## (2) 拡大問題冊子（画面拡大版）【配慮区分3で使用】

弱視等のため、タブレット端末上の文字等を読み取ることが困難である生徒を対象として、文字等を拡大した「拡大問題冊子（画面拡大版）」を用意します。

申請に関して		配慮申請時に、「3：拡大問題冊子による受験」（解答時間の延長なし）」を選択すること
拡大問題冊子 （画面拡大版）	文字の大きさ	22ポイント程度／白黒 ※ルビについては、漢字の大きさに合わせて適当な大きさになります。
	書体（フォント）	ユニバーサルデザイン等の書体（フォント）
	冊子の大きさ	A4判
	ページ組み	タブレット端末の画面の切り替わりに応じて割り振る
	色	カラー印刷（問題内容（指示文、イラスト）は白黒で表示されます）
解答時間の延長		なし ※ページをめくるように指示する音声が入ります。

### 【拡大問題冊子（画面拡大版）のイメージ】



※タブレット端末画面を拡大カラー印刷したもの

※画面レイアウト、冊子デザインは変更となる場合があります。

### (3) 音声内容補助冊子【配慮区分4・5で使用】

音（音声）の聞き取りが困難等の理由により、話される音（音声）の聞き取りを不要とする生徒を対象として、タブレット端末から再生される音声をテキスト化した「音声内容補助冊子」を用意します。

申請に関して		配慮申請時に、「4：音（音声）を文字化した問題での受験」（音声の聞き取りなし）（解答時間の延長あり）」、もしくは「5：音（音声）を文字化した問題での受験」（音声の聞き取りあり）（解答時間の延長あり）」のいずれかを選択すること
音声内容 補助冊子	文字の大きさ	22ポイント程度 ※ルビについては、漢字の大きさに合わせて適当な大きさになります。
	書体（フォント）	ユニバーサルデザイン等の書体（フォント）
	冊子の大きさ	A4判
	ページ組み	タブレット端末の画面の切り替わりに応じて割り振る ※ただし、冊子に掲載されるのは、再生される音声タブレット端末上に文字で掲載されない一部のパートのみ
	色	カラー印刷（問題内容（指示文、イラスト）は白黒で表示されます）
解答時間の延長		解答時間 約1.4倍

#### 【音声内容補助冊子のイメージ】



※タブレット端末から再生される音声を文字化したもの

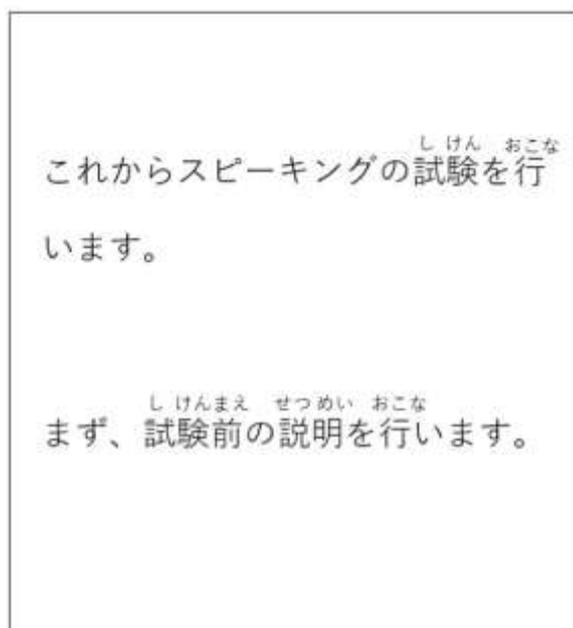
※画面レイアウト、冊子デザインは変更となる場合があります。

#### (4) 試験監督指示内容補助冊子【配慮区分4・5・6で使用】

音（音声）の聞き取りが困難等の理由により、試験準備時や片付け場面で試験監督等が話す内容の聞き取りが難しい生徒を対象として、試験監督等の教示を文字化した「監督教示内容補助冊子」を用意します。試験監督等は、口頭での教示も行います。試験監督等の教示が聞こえる場合は、この冊子を使用しなくても構いません。

申請に関して		配慮申請時に、「4：音（音声）を文字化した問題での受験」（音声の聞き取りなし）（解答時間の延長あり）」、もしくは「5：音（音声）を文字化した問題での受験」（音声の聞き取りあり）（解答時間の延長あり）」、もしくは「6：音（音声）の聞き取りありでの受験」（音声文字化された問題なし）」のいずれかを選択すること
試験監督指示内容補助冊子	文字の大きさ	22ポイント程度
	書体（フォント）	ユニバーサルデザイン等の書体（フォント）
	冊子の大きさ	A4判
	ページ組み	試験監督等の指示の進行に合わせる
	色	白黒印刷
解答時間の延長		配慮区分4及び5：解答時間 約1.4倍 配慮区分6：なし

#### 【監督教示内容補助冊子のイメージ】



※試験監督等の口頭指示と同様の内容を文字化したもの

※冊子デザインは変更となる場合があります。

## (5) タブレット端末

試験には、タブレット端末を使用します。バックアップ用にも音声録音され、録音の状況は「見て」確認できるようになっています。画面上では文字の大きさを選択でき、指示文にはルビがついています。問題のイラストは白黒で見やすく表示されます。



## (6) ヘッドセット

試験中は、集中して取り組むことができるように、マイク付きヘッドセットを使います。何らかの理由でヘッドセットを利用できない場合は、配慮区分「12：その他（持病・対人恐怖症等の心理面での配慮が必要な場合等）」にて申請を行い、ヘッドセットを利用できない旨を申請書の申請理由欄に記入してください。



クッション部分：ポリウレタン

※7月から9月まで、在籍する中学校で、体験用タブレット端末とヘッドセットを確認することができますので、学校の先生に相談してください。

### 3 - 3 会場等に関する配慮

ESAT-J YEAR 3 では、会場等に関する配慮について、申請する配慮区分に応じた選択肢から、必要なものを申請することができます。各配慮区分にて申請できる会場等に関する配慮の詳細は、5 ページから 10 ページでご確認ください。

空調や照明についての個別のご要望や、多目的トイレ等における設備のご要望等、会場に関して希望をいただいても対応できない場合があります。このような場合、お電話にて保護者又はご担当の先生にご連絡いたします。

- ・ 同じ配慮区分の生徒は同じ教室になるため、50 名程度の教室で受験いただく可能性がございます。
- ・ 症状のために必要があり、少人数教室を希望した場合、10～30 名程度の受験室への割り当てとなります。
- ・ 聴覚対応以外の個室希望は原則対応不可となります。
- ・ 同じ中学校で同じ受験上の配慮区分を申請された方は、同じ会場・教室になる場合があります。
- ・ 介助者は生徒とともに受験教室まで同行し、受験教室で試験監督から介助者用のタグを受け取ってください。事前に申請のない介助者は、入場することができません。また、試験中は、介助者控室でお待ちいただき、原則受験教室にお入りいただくことはできません。試験中の介助が必要な場合、問い合わせ窓口にご相談ください。

### 3-4 持ち込みを希望する器具など

ESAT-J YEAR 3 では、受験時に使用する器具などについて、必要なものを申請することができます。

自分の希望する器具の詳細を「受験上の配慮申請書」の申請理由欄に入力してください。審査時に以下の観点にて確認を行います。なお、記載した要望への対応可否については、審査後にお知らせします。

#### (1) 希望する器具の審査の観点

- ① 試験の公平性を保てる器具であること（インターネット接続が必須となる器具は不可）。  
※インターネットに接続して使用する必要があるアプリケーション等の利用も不可。
- ② 一般の会場で使用でき、受験者自身で持ち運び可能な大きさ・仕様であること。
- ③ 試験に用いるタブレット端末への接続（差し込み等）が不要であること。
- ④ 器具の見えるところに英字の記載がないもの。英字の記載がある場合、読めないようにテープなどで覆うこと。

#### (2) 持ち込みが認められない器具など

上記①～④の観点から、以下の器具については、配慮申請がなされても持ち込みを認めることができません。あらかじめご了承ください。

- ・ インターネットに接続するスマートウォッチ、ウェアラブル端末
- ・ 特製机、いす（大きさ・仕様による）
- ・ 受験時にタブレット端末に接続して利用するイヤホン、ヘッドセット、スピーカー
- ・ 受験者自身で持ち運びができないもの
- ・ 作動音、アラーム音等が鳴るもの

※保護者が介助者（「受験上の配慮申請書」申請理由欄に記入が必要）を手配し、介助者が持ち運び可能な器具は、持ち込みが認められる場合があります。介助者は受験教室まで生徒に同行し、受験教室で試験監督から介助者用のタグを受け取ってください。事前に申請のない介助者は、入場することができません。また、試験中は、介助者控室でお待ちいただき、原則受験教室にお入りいただくことはできません。試験中の介助が必要な場合は、問い合わせ窓口にご相談ください。

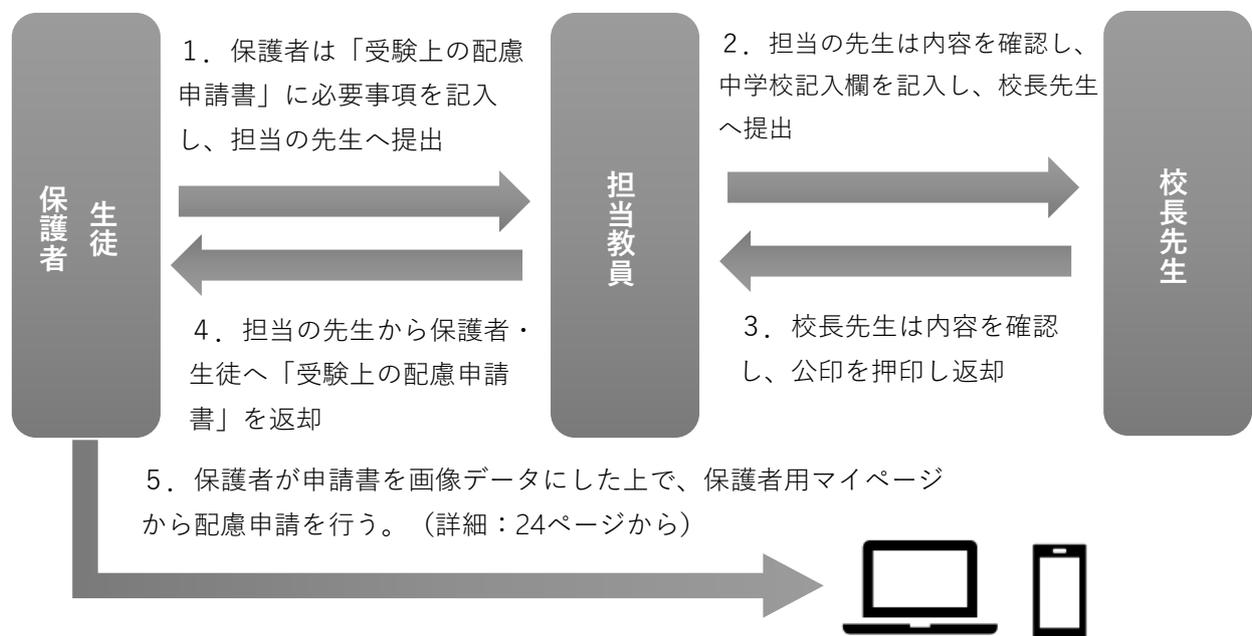
## 4 受験上の配慮申請の手順

### 4-1【最初に対応】「受験上の配慮申請書」の準備

本案内書の25ページにある「受験上の配慮申請書」を作成します。26ページの記入例をよく確認してから記入してください。保護者が記入する箇所と、中学校（先生）が記入する箇所があるので、注意してください。保護者は、必要事項を記入した「受験上の配慮申請書」を先生に提出してください。中学校（先生）は記載内容を確認した上で、中学校記入欄に必要事項を記入し、校長の公印を押印し保護者・生徒に返却してください。

保護者は、中学校記入欄を含む全ての項目を記入し、公印を押印した「受験上の配慮申請書」を画像データ化します。「受験上の配慮申請書」をスマートフォン、デジタルカメラ等で撮影又はスキャナー等で画像取込みを行い、JPG、PNG、PDFのいずれかのデータ形式にして、保存してください。

※ファイルが2つ以上になる場合は圧縮（zip形式）で1つのファイルにしてください。



### 【「受験上の配慮申請書」記入時の注意事項】

- ・ 希望する配慮区分は、生徒、保護者、先生の三者で十分に相談の上、在籍する中学校等で生徒が現在受けている配慮の内容を踏まえ、決定してください。
- ・ 申請書は、黒又は青のボールペンにて、丁寧に、はっきりと記入してください。記入内容を訂正する場合は、誤記部分に二重線をひき、余白に訂正内容を記入してください。
- ・ 「2 申請理由」欄には、配慮を希望する理由や持ち込みを希望する器具、その他要望をご記入ください。
- ・ 記入した「受験上の配慮申請書（紙）」は、保護者が受験完了後まで保管してください。郵送や提出の必要はありません。受験完了後は保護者が適切に破棄してください。

## 4-2 【7月11日（木）午前9時から9月6日（金）午後5時まで】受験上の配慮申請

受験上の配慮申請は、7月11日（木）午前9時から9月6日（金）午後5時までの期間に、ESAT-J 専用ポータルサイトの「保護者用マイページ」から行います。受験上の配慮申請をするためには、「保護者用マイページ」から生徒情報の登録が必要です。学校から配布される『保護者・生徒用申し込みマニュアル』を見ながら生徒情報の登録を行ってください。なお、受験上の配慮の申請に障害者手帳は必要ありません。

## 5 受験上の配慮申請の審査・決定

受験上の配慮申請後は、申請内容について審査を行います。審査には、通常5日程度（土日祝日を除く。）かかります。混雑の状況により変わります。審査結果は、ESAT-J 専用ポータルサイトの「保護者用マイページ」及び「生徒用マイページ」にて確認できます。また、「中学校管理者用ページ」でも確認することができます。

### 【注意事項】

- ・ 受験上の配慮申請書や申請内容に不備がある場合、内容確認のための連絡を行ったり、「差戻し」となり審査にお時間がかかることがあります。

### 5-1 受験上の配慮申請が承認されないケース

受験上の配慮を申請しても、全ての申請内容が承認されるわけではありません。次のような場合、保護者又は担当の先生に、専用窓口から確認の電話をする場合があります。

#### （1）「受験上の配慮申請書」の内容と異なる配慮区分が保護者用マイページから申請された場合

保護者又は担当の先生に連絡し、申請内容の詳細・背景等を確認します。その上で、試験の厳正な実施の担保が難しいと判断した場合は、申請の差戻しをする場合があります。

また、「受験上の配慮申請書」に記載内容の誤りや記入内容の漏れがあった場合は、正しい内容が記載された申請書に修正の上、専用ポータルサイト内の保護者用マイページより再申請いただきます。

#### （2）「受験上の配慮申請書」に校長による公印の押印がない場合

「受験上の配慮申請書」に公印の押印がない場合は、申請を承認できません。その場合、「受験上の配慮申請書」に校長の公印を押印の上、再提出をお願いいたします。

#### （3）希望する配慮区分が、本案内書に記載がなく、その実施が難しい場合

#### （4）要望に沿う会場の手配が難しい場合

保護者又は担当の先生に連絡し、どのような配慮内容であれば受験可能であるか等、詳細の確認を行います。要望に沿う会場の手配が難しい場合は、申請の差戻しをする場合があります。

## **(5) その他承認されないケース例**

- ・ 「受験上の配慮申請書」に記載の連絡先とマイページに登録されている連絡先が異なる。
- ・ 「受験上の配慮申請書」に記載の氏名とマイページに登録されている氏名・フリガナが異なる。
- ・ 「受験上の配慮申請書」ではなく顔写真をアップロードしてしまっている。

### **5 - 2 やむを得ず受験しない場合**

中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J YEAR 3）で準備可能な受験上の配慮の内容では受験できないと判断され、やむを得ず受験しない場合、次の措置となります。

- ・ 「都立高等学校入学者選抜におけるスピーキングテストの結果活用に関する措置」を申請する。

申請の方法、点数の算出方法等は「令和6年度中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J YEAR 3）実施要項」P.16 第2-5（2）「都立高等学校入学者選抜におけるスピーキングテストの結果活用に関する措置」をご確認ください。

## 6 受験上の配慮申請期間終了後の不慮の事故等による受験上の配慮

受験上の配慮申請の申請期間が終了した後に、不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）により受験上の配慮を希望する場合は、審査の上、受験上の配慮の可否を決定します。

なお、この受験上の配慮は、申請する理由が「受験上の配慮申請期間後に発生した場合」に限り、申請を受け付けます。本来、受験上の配慮申請期間に申請すべき内容であった場合には、対象となりません。

### 6-1 受験上の配慮申請期間終了後の不慮の事故等による受験上の配慮の申請方法

不慮の事故等のため受験上の配慮を希望する場合は、本案内書で希望する配慮区分を検討した後に、保護者が、27 ページに記載の保護者・生徒用窓口にご連絡ください。

#### 【注意事項】

- ・ 申請いただく時期によっては、試験資材や試験監督等の確保の関係から、希望する配慮での対応ができない場合もあります。不慮の事故等のため、受験上の配慮が必要となった場合は、速やかにご連絡ください。
- ・ 不慮の事故等による受験上の配慮申請の審査期間は、通常 5 日程度（土日祝日を除く。）より長くなる場合があります。

### 6-2 やむを得ず受験できなかった場合

6-1 に該当しない、感染症の罹患など、本試日の直前に判明し、やむを得ず受験できない場合、追試験を受験いただきます。

### 6-3 本試では申請しなかったが、追試では受験上の配慮を申請する場合

受験上の配慮申請が必要になります。受験上の配慮申請書をご用意の上、問い合わせ窓口までご連絡ください。

## 7 よくある質問

配慮全般について	1	申請する際の基準はありますか。	申請基準は設けておりません。先生と相談のうえ、申請してください。障害者手帳の所持の有無は問いません。
	2	どの配慮を申請したらよいか分かりません。	障害の程度や通常の授業での状況を考慮し、学校の先生と相談した上で、必要な配慮を申請してください。
	3	希望したい配慮の内容が一覧にありません。	受験上の配慮として対応ができる内容は、原則として、本案内書に記載のあるものとしています。一覧にない配慮の内容を希望する場合は、中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J）保護者・生徒用窓口までご連絡ください。
	4	教室には何名くらい受験生がいますか。	最大50名程度です。会場や希望される配慮区分により、定員は異なります。聴覚関連の配慮区分の生徒で「個室」の記載がある生徒は個室又は個別スペースでの受験となります。
「受験上の配慮申請書」について	5	「受験上の配慮申請書」を印刷することができません。別の用紙に必要事項を記入して申請書としてもよいですか。	必要な情報を確実にいただくため、必ず25ページにある指定の様式に記入してください。指定の様式以外での申請はできません。印刷ができない場合は、学校の先生に相談、またはコンビニエンスストア等にあるプリントサービスを利用してください。
	6	ミドルネームを記入する場所がありません。	生徒姓名の「名」欄に名前とともに記入してください。
	7	「受験上の配慮申請書」を学校に確認してもらえていません。	校長先生による公印の押印がないものは、受け付けできません。すぐに先生に相談し、確認してもらってください。
	8	外国籍の生徒などで生徒や保護者が「受験上の配慮申請書」の記入ができない場合、学校の代筆でもよいですか。	可能です。個人情報に関して、必ず生徒と保護者から代筆の許可をとってください。許可証などの証明書の提出は不要です。
	9	「受験上の配慮申請書」はいつ郵送したらよいですか。	「受験上の配慮申請書」の郵送は不要です。各自で保管し、受験終了後に破棄してください。
WEBでの受験上の配慮申請について	10	「保護者用マイページ」のパスワードを忘れてしまいました。	専用ポータルサイトからパスワードの再発行が可能です。ログイン画面にある「パスワードをお忘れの方」を押し、指示に従ってください。
	11	申請した後に、申請内容の変更や取り下げができますか。	申請後の変更や取り下げはできません。申請前に内容を十分確認したうえで申請してください。
	12	申請期間内に申し込みできません。	受験上の配慮申請期間を過ぎてしまうと、申請を受け付けることができなくなりますので、早めに準備・申請してください。
	13	申請しましたが、専用ポータルサイト上で「差戻し」となりました。	専用ポータルサイト「保護者用マイページ」へログインし、差戻し理由を確認してください。必要な部分を修正し、再度申請してください。

個別の配慮希望について	14	スピーキングではなく筆記で解答したい。	本試験は、筆記の解答には対応できません。
	15	音（音声）のボリュームをかなり大きくして聞きたい（強音放送）。	問題文等のタブレット端末の音量は自分で調節できますので、音量を上げての受験が可能です。 タブレット端末の最大音量でも音量に不安がある場合は、配慮区分5で「音声内容補助冊子」を併用しての受験が可能のため、配慮区分5を申請した上で、音声の聞き取りあり+音声内容補助冊子にてご受験ください。 ※タブレット端末にスピーカー等をつなげての強音放送には、対応できません。
	16	個室で受験したい。	原則個室での受験はできません。通常受験会場とは別の会場(複数人数)での受験となります。 ※聴覚関係の措置で、タブレット端末から直接音声を再生、又はヘッドセットを装着できない場合は、個室又は個別スペースでの受験となります。
	17	試験監督の性別を指定したい。	試験監督の性別の指定には対応できません。
	18	試験監督に介助者としての対応を依頼したい。	試験監督による介助はできません。介助者が必要な場合は、生徒又は保護者が手配し、「受験上の配慮申請書」の申請理由欄に記入してください。介助者は生徒と共に受験教室まで同行し、受験教室で試験監督から介助者用のタグを受け取ってください。事前に申請のない介助者は、入場することができません。また、試験中は、介助者控室でお待ちいただき、原則受験教室にお入りいただくことはできません。試験中の介助が必要な場合は、問い合わせ窓口にご相談ください。
	19	持ち込み器具等が生徒のみで運ばせん。	生徒自身で持ち込みや設定ができるもののみ承認となります。 生徒自身で持ち込みができない場合は、生徒又は保護者が介助者を手配し、「受験上の配慮申請書」の申請理由欄に記入してください。
	20	同じ中学校の生徒と同じ会場になりますか。	通常受験の生徒とは異なる受験上の配慮専用会場になりますが、同じ中学校で同じ解答時間の配慮区分を申請している生徒同士は、同じ会場・同じ教室になる可能性があります。
受験当日について	21	何か受験に必要な持ち物はありますか。	「受験票」を忘れずにお持ちください。 受験に必要な器具等の持ち込みが承認されている場合は、忘れずに持参してください。 なお、試験開始前に、試験監督が持ち込んだ器具等の確認を行う場合があります。

## **8 巻末資料【受験上の配慮申請書様式】**

次ページにある「受験上の配慮申請書」の様式を利用してください。記入時には 26 ページの記入例を参考にしてください。

(様式1)

## 中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J YEAR 3) 受験上の配慮申請書

東京都教育委員会教育長 殿	生徒	フリガナ _____	フリガナ _____
	姓	_____	名 _____
		フリガナ _____	フリガナ _____
	保護者	姓 _____	名 _____
		_____	_____
	電話番号	_____	

中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J YEAR 3) において、受験上の配慮を次のとおり申請します。

**1 希望する配慮区分** 希望する配慮区分の○印記入欄に○を記入してください。(複数区分の希望も可)

○印 記入欄	障害等の内容	「受験上の配慮」の概要
1	視覚関係 (点字・拡大文字) ※1～3は重複して申請できません。	点字問題による受験(解答時間の延長あり) ※4,5と重複して申請できません。
2		拡大問題冊子による受験(解答時間の延長あり)
3		拡大問題冊子による受験(解答時間の延長なし)
4	聴覚関係 ※4～6は重複して申請できません。	音(音声)を文字化した問題での受験(音声の聞き取りなし) (解答時間の延長あり)
5		音(音声)を文字化した問題での受験(音声の聞き取りあり) (解答時間の延長あり)
6		音(音声)の聞き取りありでの受験(音声を文字化した問題なし)
7	きつ音・発話障害関係	解答時間の延長
8	上肢不自由	受験会場等に関する配慮
9	発達障害 ※9,10は重複して申請できません。	受験会場等に関する配慮(解答時間の延長あり)
10		受験会場等に関する配慮(解答時間の延長なし)
11	下肢不自由	受験会場等に関する配慮
12	その他(持病・対人恐怖等の心理 面での配慮が必要な場合等)	受験会場等に関する配慮

**2 申請理由** 障害等の内容や程度を含めて、上記1の配慮を希望する理由、普通の学校での配慮を具体的に記入してください。

**3 中学校記入欄** 以下の欄全てに記入し、公印を押してください。

上記のとおり、受験上の配慮が必要であると認めます。

令和 6 年    月    日    学 校 名 \_\_\_\_\_

校 長 名 \_\_\_\_\_

担当教員氏名 \_\_\_\_\_

電 話 番 号 \_\_\_\_\_

公印

(注意)

- ① 本申請書(原本)の提出は必要ありません。専用ポータルサイトにて本申請書の画像データを御提出いただけます。
- ② 記入完了後は、スマートフォンでの撮影・スキャナーでの取り込み等を行い、本申請書のPDF、JPG、PNG、ZIP(ファイルが複数枚の場合)のいずれかの画像データを準備してください。保護者用マイページ上での配慮申請時に、本申請書の画像データの添付が必要です。
- ③ 必ず配慮申請期間最終日の午後5時までに保護者用マイページから配慮申請を完了してください。
- ④ 配慮申請の審査において、不明点等がある場合は、中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J)専用窓口より直接保護者(生徒)又は担当教員宛てに電話をする場合があります。なお、通話内容は、対応品質の向上と確実な御手続きのため、録音いたします。
- ⑤ 本申請書は保管し、受験終了後に破棄してください。

【本申請書に記入いただく情報の取り扱いについて】

中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J YEAR 3)において、本申請書の記載情報を含む、配慮申請時に御提供いただく情報は、以下の目的でのみ利用します。これらの目的以外に、御提供いただく情報が利用されることはありません。当該個人情報の取り扱いにつきまして、保護者の方の同意を得た上で、受験者本人も同意くださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

- 1) 中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J YEAR 3)の円滑な実施(受験上の配慮を含む。)
- 2) 上記テストの統計処理・分析
- 3) 配慮申請の審査・承認、器具等を含めた試験準備及び試験当日の実施運営等

【記入例】

(様式 1)

### 中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J YEAR 3) 受験上の配慮申請書

フリガナ トウキョウ フリガナ タロウ  
 東京都教育委員会教育長 殿 生徒 姓 東京 名 太郎  
 フリガナ トウキョウ フリガナ ハナコ  
 保護者 姓 東京 名 花子  
 電話番号 XXX-XXXX-XXXX

中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J YEAR 3) において、受験上の配慮を次のとおり申請します。

**1 希望する配慮区分** 希望する配慮区分の○印記入欄に○を記入してください。(複数区分の希望も可)

○印 記入欄	障害等の内容	「受験上の配慮」の概要
	1 視覚関係 (点字・拡大文字)	点字問題による受験 (解答時間の延長あり) ※4, 5と重複して申請できません。
	2	拡大問題冊子による受験 (解答時間の延長あり)
○	3 ※1~3は重複して申請できません。	拡大問題冊子による受験 (解答時間の延長なし)
	4 聴覚関係 ※4~6は重複して申請できません。	音 (音声) を文字化した問題での受験 (音声の聞き取りなし) (解答時間の延長あり)
	5	音 (音声) を文字化した問題での受験 (音声の聞き取りあり) (解答時間の延長あり)
	6	音 (音声) の聞き取りありでの受験 (音声を文字化した問題なし)
	7 きつ音・発話障害関係	解答時間の延長
	8 上肢不自由	受験会場等に関する配慮
	9 発達障害	受験会場等に関する配慮 (解答時間の延長あり)
	10 ※9, 10は重複して申請できません。	受験会場等に関する配慮 (解答時間の延長なし)
	11 下肢不自由	受験会場等に関する配慮
	12 その他(持病・対人恐怖等の心理 面での配慮が必要な場合等)	受験会場等に関する配慮

**2 申請理由** 障害等の内容や程度を含めて、上記 1 の配慮を希望する理由、普段の学校での配慮を具体的に記入してください。

視力が弱いため、10pt 程度の文字は読むことが難しい。日常の授業でも教科書を拡大印刷して使用している。(配慮区分 3 の例)

**3 中学校記入欄** 以下の欄全てに記入し、公印を押してください。

上記のとおり、受験上の配慮が必要であると認めます。

令和 6 年 7 月 11 日 学 校 名 〇〇区立△△中学校  
 校 長 名 都庁 太郎  
 担当教員氏名 新宿 ヨシコ  
 電 話 番 号 XX-XXXX-XXXX

〇〇区立△△中学校  
 校長 都庁 太郎

**(注意)**

- 本申請書 (原本) の提出は必要ありません。専用ポータルサイトにて本申請書の画像データを御提出いただけます。
- 記入完了後は、スマートフォンでの撮影・スキャナーでの取り込み等を行い、本申請書の PDF、JPG、PNG、ZIP (ファイルが複数枚の場合) のいずれかの画像データを準備してください。保護者用マイページ上での配慮申請時に、本申請書の画像データの添付が必要です。
- 必ず配慮申請期間最終日の午後 5 時までに保護者用マイページから配慮申請を完了してください。
- 配慮申請の審査において、不明点等がある場合は、中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J) 専用窓口より直接保護者 (生徒) 又は担当教員宛てに電話をする場合があります。なお、通話内容は、対応品質の向上と確実な御手続のため、録音いたします。
- 本申請書は保管し、受験終了後に破棄してください。

**【本申請書に記入いただく情報の取り扱いについて】**  
 中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J YEAR 3) において、本申請書の記載情報を含む、配慮申請時に御提供いただく情報は、以下の目的でのみ利用します。これらの目的以外に、御提供いただく情報が利用されることはありません。当該個人情報情報の取り扱いにつきまして、保護者の方の同意を得た上で、受験者本人も同意くださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

- 中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J YEAR 3) の円滑な実施 (受験上の配慮を含む。)
- 上記テストの統計処理・分析
- 配慮申請の審査・承認、器具等を含めた試験準備及び試験当日の実施運営等

- ① 保護者・生徒が 1 及び 2 を記入
  - ・ミドルネームがある方は、生徒姓名の「名」欄に名前とともに記入してください。
  - ・電話番号は、日中につながりやすい番号を記入してください。
  - ・申請理由は、できるだけ詳しく、具体的に記入してください。



1 及び 2 の記入が終わったら、担当の先生に本申請書を渡し、学校に確認を依頼してください。

- ② 中学校が 3 を記入
  - ・中学校は記載の内容を確認した上で、「日付・学校名・校長名・担当教員氏名・電話番号」を記入し、公印を押印してください。
  - ・記入、押印完了後の申請書は、生徒に渡してください。

- ③ 保護者が受験上の配慮を申請
  - ・保護者は、保護者用マイページから受験上の配慮を申請する際、本申請書の画像データを添付してください。

**保護者・生徒専用**

中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J) 窓口

**0570-038-777** (ナビダイヤル)

受付時間：月～金 午前10時から午後7時まで（土日、祝日、年末・年始を除く）

※次の土日は受付します（8月31日、9月14日、11月23日・24日、12月14日・15日）

**中学校専用**

中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J) 窓口

※この番号は先生専用です。

保護者・生徒の方は、上記保護者・生徒専用窓口におかけください。

**0570-086-087** (ナビダイヤル)

受付時間：月～金 午前10時から午後7時まで（土日、祝日、年末・年始を除く）